

杉戸でアートを盛り上げ隊の町おこし

7月9日(日)／宝性院 観音堂 (杉戸1丁目)

大好きな音楽で杉戸町を元気にしたい！と考えた有志と宝性院による手作りの「観音クラシック」が開催され、5回目となる今回はトロンボーン、トランペット、ピアノによる合奏で会場の観客を魅了していました。遠く奈良県からいらした奏者のファンもいたそうです。

(広報特派員 坂上 秋子)



赤ちゃんの健やかな成長を願って

7月1日(土)／富士浅間塚 (杉戸4丁目)

河原・寿町にある富士浅間塚の「初山参り」が行われました。今年はコロナの制約も緩和され、従来通りの形で催行。この1年に生まれた赤ちゃんの健やかな成長を祈願して、多くの赤ちゃんが額に御朱印を授かっていました。

(広報特派員 長島 常夫)



Special Interview スポーツ煌めき人

5歳の頃、杉戸白百合幼稚園で、バトンの習い事を体験したのがきっかけです。小学2年生の頃から、都内が活動拠点の「ツインバトンスタジオ」に所属しています。

※「バトントワリング」とは、両端にゴム製のおもりをつけた金属の棒(バトン)を使う。バトン操作にパレエや体操の要素を組み入れ、音楽をバトンと身体で表現する。

※「アーティスティックトゥール」とは、課題曲を使用し、バトン技術と身体表現を総合した演技を競う個人種目。

※「バトントワリング」は、両端にゴム製のおもりをつけた金属の棒(バトン)を使う。

※「アーティスティックトゥール」とは、課題曲を使用し、バトン技術と身体表現を総合した演技を競う個人種目。

※「バトントワリング」は、両端にゴム製のおもりをつけた金属の棒(バトン)を使う。

※「アーティスティックトゥール」とは、課題曲を使用し、バトン技術と身体表現を総合した演技を競う個人種目。

※「バトントワリング」は、両端にゴム製のおもりをつけた金属の棒(バトン)を使う。

※「アーティスティックトゥール」とは、課題曲を使用し、バトン技術と身体表現を総合した演技を競う個人種目。

※「バトントワリング」は、両端にゴム製のおもりをつけた金属の棒(バトン)を使う。

※「アーティスティックトゥール」とは、課題曲を使用し、バトン技術と身体表現を総合した演技を競う個人種目。

※「バトントワリング」は、両端にゴム製のおもりをつけた金属の棒(バトン)を使う。

※「アーティスティックトゥール」とは、課題曲を使用し、バトン技術と身体表現を総合した演技を競う個人種目。

※「バトントワリング」は、両端にゴム製のおもりをつけた金属の棒(バトン)を使う。

※「アーティスティックトゥール」とは、課題曲を使用し、バトン技術と身体表現を総合した演技を競う個人種目。

※「バトントワリング」は、両端にゴム製のおもりをつけた金属の棒(バトン)を使う。

※「アーティスティックトゥール」とは、課題曲を使用し、バトン技術と身体表現を総合した演技を競う個人種目。

※「バトントワリング」は、両端にゴム製のおもりをつけた金属の棒(バトン)を使う。

※「アーティスティックトゥール」とは、課題曲を使用し、バトン技術と身体表現を総合した演技を競う個人種目。

※「バトントワリング」は、両端にゴム製のおもりをつけた金属の棒(バトン)を使う。

※「アーティスティックトゥール」とは、課題曲を使用し、バトン技術と身体表現を総合した演技を競う個人種目。

※「バトントワリング」は、両端にゴム製のおもりをつけた金属の棒(バトン)を使う。

※「アーティスティックトゥール」とは、課題曲を使用し、バトン技術と身体表現を総合した演技を競う個人種目。

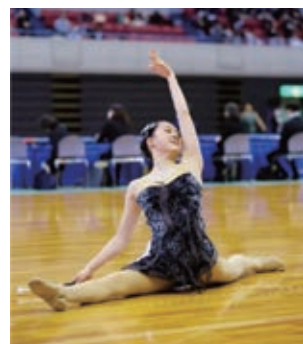
ツインバトンスタジオ所属 (高校2年生)

鈴木 愛弓 選手

(杉戸町立杉戸中学校出身)

PROFILE

生年月日 2006年6月27日(17歳)
出身校 西小学校→杉戸中学校
→東京家政大学付属高等学校(在学中)
バトントワリング歴 12年
身長 159cm
家族構成 父・母・兄(2人)
好きな言葉 (座右の銘) 継続は力なり



▲IBTF日本代表選考会 (3月)にて (画像提供: 鈴木選手)

「感謝の気持ちを誰に伝えたいですか？」演技指導してくれた先生方、教室の送り迎えのコンディショニングを気にかけてくれた家族、一緒に練習してきた仲間達です。

「今後の目標・展望・夢は？」今後、部門がジュニアからシニアになり、新たなライバルも出てくるので、もっとバトンとダンスの技術を磨きたいです。そして、後進のあこがれるバトントワラーになりたいです。

「大変なことや辛かったことは？」週に3・4日は都内で練習し、それ以外も自主練習をしています。1日3時間程度の練習で、帰宅するのが24時を過ぎることも。勉強と練習の両立と睡眠不足で大変ですが、やめたくなかったことはありません。

「印象に残っている大会は？」小学6年生の時に出場した全日本選手権関東予選大会です。全日本選手権への出場が目標でしたが、その決勝で失敗してしまい出場は叶いませんでした。悔しくて、もっと上手になろうと思いました。

「あこがれの選手は？」バトントワリングの小梁川舞選手です。小さい頃に動画で観て、「こんな風に上手になりたい、大会に出たい」と思いました。小梁川選手は今回の世界大会に出場するので、日本代表として一緒に戦えて嬉しいです。



▲町幹部への報告会にて、みんなでガッツポーズ！

問合せ 社会教育課
スポーツ振興担当 内線493
インタビュー完全版はこちらから▶



人生の大半をバトントワリングに打ち込んできた鈴木選手。「失敗さえなければ」といって結果が出たんじゃないかと自問自答しながら、積み重ねた努力を振り返る姿は「大変さ」より「楽しさ」が上回っていました。そして、世界の大舞台に立つ「強さ」も感じました。今後の鈴木選手のご活躍を期待するとともに、誰かにとつての目標として、煌めき続けることを願っています。杉戸町はこれからも「煌めく人」を応援します！

「メッセージをお願いします。」スポーツに打ち込む子ども達へ頑張っていることはどんな形であれ自分に返ってくると思いますので、自分を信じて下さい。

「町民のみなさんへ」バトントワリングは、あまり知られていない競技ですが、これをきっかけに少しでも知ってもらって、興味を持って頂けたら嬉しいです。これからも頑張りますので引き続き応援よろしくお願ひします。

7月15日(土)・16日(日)／杉戸夏まつり

4年ぶり通常開催「杉戸夏まつり」大盛況！

旧日光街道沿にて、杉戸夏まつりが4年ぶりに通常開催されました。これまで新型コロナウイルスの影響により、中止や縮小開催とされてきましたが、今年は、子どもみこしパレードや阿波踊り、鼓笛隊パレード、ダンス、バンド、よさこいなど様々な団体の発表も披露されました。そして、まつりの最大の見どころである大人みこし渡御では、2日間合わせて、10基のみこしが担ぎあげられました。みこしの担ぎ手はもちろん、来場された多くの方の熱気で包まれました。

産業振興課



7月16日(日)／富岡町長杯LIFE BOOST WELL CUP出場

富岡町＊杉戸町 ソフトテニスで交流再開

福島県富岡町で開催された「第1回富岡町長杯 LIFE BOOST WELL CUP」(ソフトテニス大会)に杉戸中学校女子ソフトテニス部が出場しました。

社会教育課・学校教育課



準優勝になった杉中女子ソフトテニス部、富岡町長(写真左)とともに記念撮影

2011年の東日本大震災以前に、少年少女ソフトテニスの交流をきっかけに友好都市となった富岡町と杉戸町…。復興の証として様々な交流が再開しています。

7月20日(木)／すぎと移動スーパー 出発式

移動スーパーを利用しませんか？

7月7日(金)に締結した「杉戸町と株式会社カスミとの包括連携に関する協定」に基づき、町内31か所で食料品や日用品などを販売する移動スーパーの出発式を実施しました。なお、包括協定では移動スーパーの他に地域での見守り活動、災害時における物資の調達および供給などにご協力いただきます。

住民協働課・総合政策課



(写真左より) ㈱カスミ 伊神執行役員・窪田町長

6月24日(土)・25日(日)／第19回 杉戸アースデー

環境問題について考えよう

生涯学習センター(大字大島)にて、4年ぶりに対面で「杉戸アースデー」が開催されました。会場では、農業に関する講演や環境に関する展示コーナー(解説付き)などを通じて環境について学びました。

環境課



「温暖化で杉戸町の農産物はどうなる？地産地消で食料自給率を上げよう！」をテーマに、多くの方が来場されました。

6月25日(日)／大島新田調節池クリーン作戦

すっきりきれいになりました

杉戸町・幸手市コミュニティづくり推進協議会の呼びかけで大島新田調節池クリーン作戦が行われました。初夏の強い日差しの中、近隣住民やボランティア団体等、約170名が参加し、散乱する可燃ゴミや不燃ゴミを一掃することができました。

住民協働課



皆さまのご協力ありがとうございました。